

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	療養諸費給付事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国民健康保険被保険者が安心して疾病・負傷により医療行為を受けられ、適切に保険給付を行うことを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	保険給付費
					項	1	療養諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	国保連合会からの請求に基づき、国保被保険者の入院、入院外、調剤、歯科、食事療養等に係る費用から一部負担金を除いた概ね7割を療養給付費として支払うとともに、その審査支払いに係る手数料を支払う。また、柔道整復施術、補装具等の購入に係る費用の一部を支給する。 ・一般被保険者療養給付費・・・2,480,000千円 ・一般被保険者療養費・・・25,002千円 ・退職被保険者等療養給付費・・・165,402千円 ・退職被保険者等療養費・・・2,220千円 ・審査支払手数料・・・7,622千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	医療費のうち概ね7割を保険給付費として保険者が負担することにより、国民健康保険加入者が安心して医療を受けることができる。				使用料		
					国費	583,433	
					県費	116,901	
					市債		
					その他	1,554,884	
					一般財源	425,028	
					H28予算額	2,680,246	
					H27 当初予算額	2,638,381	
					H27 現計予算額	2,638,381	
					増減額	41,865	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,609,780	2,518,462	療養給付費等負担金(国) 414,628千円				
従事職員数【人工】	0.88	0.88	財政調整交付金(国) 168,805千円				
人件費(人工×8,000千円)	7,040	7,040	財政調整交付金(県) 116,901千円				
総事業費:人件費含む(千円)	2,616,820	2,525,502	前期高齢者交付金(支払基金) 1,167,323千円				
【活動指標の根拠】総合計(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人	
単位当たりコスト (円)	252,589		253,310				
備考	療養給付費交付金(支払基金) 109,431千円 一般会計繰入金 274,480千円 諸収入等(第三者納付金等) 3,650千円						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高額療養費支払事業															
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算													
事業の目的	国民健康保険の加入者が高額な医療費を支払った場合に、その経済的負担を軽減するために負担限度額を超えた金額を支払う。				区分	No.	区分名											
					款	2	保険給付費											
					項	2	高額療養費											
					目													
細目																		
根拠条例等	国民健康保険法																	
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																	
H28年度事業の概要	高額療養費は、高額医療に該当した国保加入者に対して通知し、申請があった者に対して1ヶ月の負担限度額を超えて支払った金額を支給する。また、高額介護合算療養費は、介護保険を受けている方が介護と医療で年間負担額を超えて支払った場合に支給するもので、国保連合会からの対象者リストに基づき通知し、申請のあった者に支払う。 ・一般高額療養費・・・・・・360,025千円 ・一般介護合算療養費・・・・ 360千円 ・退職高額療養費・・・・・・24,000千円 ・退職介護合算療養費・・・・・・24千円				財源の内訳 (単位:千円)													
	高額療養費は、高額な自己負担を軽減するもので、加入者が安心して医療にかかれるように支援することによって、早期検査治療をしやすくするもので、重症化する前の治療によって将来的な医療費の抑制に繋げられる。 ○1人あたり的高額療養費(介護合算療養費込み)				分担金 使用料 国 費 68,866 県 費 14,012 市 債 その他 206,920 一般財源 94,611 H28予算額 384,409 H27 当初予算額 335,914 H27 現計予算額 341,194 増減額 48,495													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○1人あたり的高額療養費(介護合算療養費込み) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者分</td> <td>28,530</td> <td>32,593</td> <td>33,965</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等分</td> <td>40,752</td> <td>40,299</td> <td>38,618</td> </tr> </tbody> </table>					H25	H26	H27(見込)	一般被保険者分	28,530	32,593	33,965	退職被保険者等分	40,752	40,299	38,618		
	H25	H26	H27(見込)															
一般被保険者分	28,530	32,593	33,965															
退職被保険者等分	40,752	40,299	38,618															
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況														
決算額又は決算見込額(千円)	343,679	341,710		療養給付費等負担金(国)50,846千円 財政調整交付金(国) 18,020千円 財政調整交付金(県) 14,012千円 前期高齢者交付金(支払基金) 123,124千円 療養給付費交付金(支払基金) 24,024千円 一般会計繰入金 29,013千円 共同事業交付金(国保連) 30,759千円														
従事職員数【人工】	0.85	0.85																
人件費(人工×8,000千円)	6,800	6,800																
総事業費:人件費含む(千円)	350,479	348,510																
【活動指標の根拠】	総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																	
活動指標名	被保険者数																	
活動指標の算式	—																	
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人												
単位当たりコスト (円)	33,830		34,956															
備考																		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	出産育児諸費支払事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国民健康保険被保険者の出産に際し、その費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	保険給付費
					項	4	出産育児諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	国保の被保険者が出産したときに、出産育児一時金42万円(※1)を支給する。妊娠12週(85日)以降であれば、死産や流産でも支給し、原則として、国保から医療機関などに直接支払う。(直接支払制度) ※1:産科医療補償制度加算対象でない場合は、40.4万円を支給する。(H27年1月改正)				財源の内訳 (単位:千円)		
	<平成28年度予算> ・出産育児一時金・・・13,440千円(42万円×32人) ・出産育児一時金支払手数料・・・7千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	出産時の多額の経済的負担を助成することで、安心して産める環境づくりが出来た。				使用料		
	<支払件数> 平成22年度・・・33件 平成23年度・・・34件 平成24年度・・・36件 平成25年度・・・39件 平成26年度・・・34件 平成27年度(見込)・・・32件				国費		
					県費		
					市債		
					その他	8,960	
					一般財源	4,487	
					H28予算額	13,447	
					H27当初予算額	13,447	
					H27現計予算額	13,447	
					増減額		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	14,227	13,447		一般会計繰入金(出産育児一時金分) 8,960千円			
従事職員数【人工】	0.14	0.14					
人件費(人工×8,000千円)	1,120	1,120					
総事業費:人件費含む(千円)	15,347	14,567					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	9,970	単位	備考		
単位当たりコスト(円)	1,481		1,461				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	葬祭費支払事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国保被保険者が死亡したとき、葬儀をとりおこなった方の申請により葬祭費を支給し、費用軽減を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	保険給付費
					項	5	葬祭諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画							
H28年度事業の概要	国保被保険者が死亡したとき、葬儀をとりおこなった方の申請により葬祭費3万円を支給する。 <平成28年度予算> @30,000円×94人=2,820,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○葬祭費支払件数 平成22年度・・・64件 平成23年度・・・75件 平成24年度・・・66件 平成25年度・・・69件 平成26年度・・・71件 平成27年度(見込)・・・75件				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,820	
					H28予算額	2,820	
					H27当初予算額	2,910	
H27現計予算額	2,910						
増減額	▲ 90						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,130	2,250					
従事職員数【人工】	0.38	0.38					
人件費(人工×8,000千円)	3,040	3,040					
総事業費:人件費含む(千円)	5,170	5,290					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数		備考				
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	9,970					
単位当たりコスト (円)	499	531					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者支援金事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	後期高齢者医療制度の安定的な運営のため、国民健康保険など現役世代の保険者が一定の財源支援を行う。				区分	No.	区分名
					款	3	後期高齢者支援金等
					項	1	後期高齢者支援金等
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 高齢者の医療の確保に関する法律						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の財源構成は、患者負担を除き、公費(約5割)、高齢者の保険料(1割)のほか、現役世代からの支援(約4割)で賄われてる。 現役世代からの支援は、各保険者の加入者数に応じた支援となり、支援金額は、当該年度概算額に前々年度の精算額を加えた金額となる。また、支援金の支払事務処理に関する費用も支払基金に支払う。 ・平成28年度支援金額(H28年度概算額+H26年度精算額) 523,000千円=583,471千円+△60,471千円 ・平成28年度事務費 38千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	後期高齢者医療制度に財政的支援をすることで、後期高齢者医療制度の継続的な運営に寄与している。 ■支出状況 平成22年度 435,794千円(支援金)+58千円(事務費) 平成23年度 485,086千円(支援金)+48千円(事務費) 平成24年度 535,001千円(支援金)+41千円(事務費) 平成25年度 558,325千円(支援金)+46千円(事務費) 平成26年度 558,064千円(支援金)+40千円(事務費) 平成27年度(見込) 549,913千円(支援金)+37千円(事務費)				使用料		
					国費	218,110	
					県費	42,673	
					市債		
					その他	77,495	
					一般財源	184,760	
					H28予算額	523,038	
					H27当初予算額	568,521	
					H27現計予算額	568,521	
					増減額	▲ 45,483	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	558,104	549,951	療養給付費等負担金(国) 151,729千円				
従事職員数【人工】	0.02	0.02	財政調整交付金(国) 66,381千円				
人件費(人工×8,000千円)	160	160	財政調整交付金(県) 42,673千円				
総事業費:人件費含む(千円)	558,264	550,111	療養給付費等交付金 20,200千円				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	9,970	単位	備考		
単位当たりコスト (円)	53,886		55,177				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護納付金				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国保加入者で介護保険第2号被保険者に係る介護納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払うことで、介護保険の安定的な運営と社会保障制度の維持を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	介護納付金
					項	1	介護納付金
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	国民健康保険被保険者で介護保険第2号被保険者(40歳~64歳)に係る保険料分として社会保険診療報酬支払基金へ毎月拠出金を納付する。 本納付金は、国民健康保険税に加え、国・県支出金等を財源としている。 平成28年度納付金=平成28年度概算額+平成26年度精算額 200,000千円=232,348千円+△32,348千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	■支出状況 平成22年度 202,214,304円 平成23年度 219,028,439円 平成24年度 239,490,916円 平成25年度 255,347,441円 平成26年度 245,365,085円 平成27年度(見込)211,570,511円				使用料		
					国費	90,946	
					県費	17,052	
					市債		
					その他	21,051	
					一般財源	70,951	
					H28予算額	200,000	
					H27当初予算額	244,060	
					H27現計予算額	244,060	
					増減額	▲ 44,060	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	245,366	211,571	療養給付費等負担金(国)60,631千円				
従事職員数【人工】	0.02	0.02	財政調整交付金(国) 30,315千円				
人件費(人工×8,000千円)	160	160	財政調整交付金(県) 17,052千円				
総事業費:人件費含む(千円)	245,526	211,731	一般会計繰入金(保健基盤安定分) 21,051千円				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	介護保険第2号被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	3,671	単位 人	3,442	単位 人	備考		
単位当たりコスト (円)	66,883		61,514				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	共同事業拠出事業																																								
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																						
事業の目的	高額な医療費の発生が市町村の国保財政に与える影響を緩和し、市町村間の財政の平準化、保険財政の安定化を図るため、県内市町村が一定の割合により国保連合会へ拠出し合い、高額な医療費が発生した市町村に一定の割合で交付される再保険制度である。				区分 No.	区分名																																					
					款	7	共同事業拠出金																																				
					項	1	共同事業拠出金																																				
					目																																						
細目																																											
根拠条例等	国民健康保険法																																										
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																																										
H28年度事業の概要	拠出金には一般被保険者の1件80万円以上の医療費に対応する高額医療共同事業拠出金と、0円以上80万円までの医療費に対応する保険財政共同安定化事業拠出金がある。また、退職被保険者なのに一般被保険者となっている方に保険証区分変更手続きを案内するために、国保連合会に「年金受給者リスト」の打ち出し費用を支払っている。 ・高額医療費共同事業拠出金 101,808千円 ・保険財政共同安定化事業拠出金 888,310千円 ・その他の共同事業(年金リスト分) 2千円				財源の内訳 (単位:千円)																																						
					分担金		使用料																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">歳出</td> <td>高額共同事業事業拠出金</td> <td>114,104,769</td> <td>99,142,377</td> <td>94,658,699</td> </tr> <tr> <td>保険財政共同事業拠出金</td> <td>388,762,744</td> <td>390,689,429</td> <td>885,108,157</td> </tr> <tr> <td>その他の共同事業</td> <td>1,177</td> <td>863</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">歳入</td> <td>高額拠出金国庫負担金</td> <td>28,526,192</td> <td>24,785,594</td> <td>23,664,674</td> </tr> <tr> <td>高額拠出金県費負担金</td> <td>28,526,192</td> <td>24,785,594</td> <td>23,664,674</td> </tr> <tr> <td>高額共同事業交付金</td> <td>82,988,016</td> <td>113,424,494</td> <td>96,165,000</td> </tr> <tr> <td>保険財政共同事業交付金</td> <td>363,390,847</td> <td>392,433,667</td> <td>890,000,000</td> </tr> </tbody> </table>						H25	H26	H27(見込)	歳出	高額共同事業事業拠出金	114,104,769	99,142,377	94,658,699	保険財政共同事業拠出金	388,762,744	390,689,429	885,108,157	その他の共同事業	1,177	863	1,000	歳入	高額拠出金国庫負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674	高額拠出金県費負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674	高額共同事業交付金	82,988,016	113,424,494	96,165,000	保険財政共同事業交付金	363,390,847	392,433,667	890,000,000	国費	25,451	県費	25,451
							H25	H26	H27(見込)																																		
					歳出	高額共同事業事業拠出金	114,104,769	99,142,377	94,658,699																																		
						保険財政共同事業拠出金	388,762,744	390,689,429	885,108,157																																		
						その他の共同事業	1,177	863	1,000																																		
					歳入	高額拠出金国庫負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674																																		
						高額拠出金県費負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674																																		
						高額共同事業交付金	82,988,016	113,424,494	96,165,000																																		
						保険財政共同事業交付金	363,390,847	392,433,667	890,000,000																																		
					市債		その他	850,905																																			
一般財源	88,313	H28予算額	990,120																																								
H27当初予算額	979,258	H27現計予算額	979,258																																								
増減額	10,862																																										

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	489,835	979,770
従事職員数【人工】	0.07	0.07
人件費(人工×8,000千円)	560	592
総事業費:人件費含む(千円)	490,395	980,362
【活動指標の根拠】 総合計(行政評価)・総合戦略・その他()		
活動指標名	被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	10,360	9,970
単位当たりコスト(円)	47,335	98,331

特定財源の状況	
高額医療費共同事業負担金(国)	25,451千円
高額医療費共同事業負担金(県)	25,451千円
共同事業交付金(国保連)	850,903千円
一般会計繰入金	2千円
備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業																						
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																				
事業の目的	病気の早期発見・早期治療や医療レセプトの再点検などを行うことで、医療費の適正化、削減を図り、健全な国民健康保険事業運営に資することを目的とする。				区分 No.	区分名																			
					款	8	保健事業費																		
					項	1	保健事業費																		
					目																				
細目																									
根拠条例等																									
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																								
H28年度事業の概要	◆平成28年度の主な事業 ・人間ドック・脳ドック助成事業 13,600千円 ・ジェネリック薬品差額通知・希望シール作成 442千円 ・医療レセプトの点検 2,114千円 ・医療費通知 2,150千円 ・結核・精神レセ調査 430千円 ・健康チェック事業 84千円 ・その他運動教室委託事業等 1,083千円				財源の内訳 (単位:千円)																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間ドック受診者数</td> <td>151</td> <td>131</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>脳ドック受診者数</td> <td>90</td> <td>83</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>医療費通知件数(年6回)</td> <td>28,275</td> <td>27,924</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック差額通知件数</td> <td>2,342</td> <td>2,871</td> <td>2,400</td> </tr> </tbody> </table>					H25	H26	H27(見込)	人間ドック受診者数	151	131	300	脳ドック受診者数	90	83	320	医療費通知件数(年6回)	28,275	27,924	24,000	ジェネリック差額通知件数	2,342	2,871	2,400	分担金 使用料 国費 1,768 県費 5,671 市債 その他 200 一般財源 13,845 H28予算額 21,484 H27当初予算額 15,337 H27現計予算額 28,679 増減額 6,147
		H25	H26	H27(見込)																					
	人間ドック受診者数	151	131	300																					
	脳ドック受診者数	90	83	320																					
	医療費通知件数(年6回)	28,275	27,924	24,000																					
	ジェネリック差額通知件数	2,342	2,871	2,400																					
	事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																				
	決算額又は決算見込額(千円)	13,667	28,679		財政調整交付金(国) 1,768千円																				
従事職員数【人工】	0.02	0.02		財政調整交付金(県) 5,671千円																					
人件費(人工×8,000千円)	160	160		諸収入 200千円																					
総事業費:人件費含む(千円)	13,827	28,839																							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																									
活動指標名	被保険者数																								
活動指標の算式	—																								
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人																			
単位当たりコスト (円)	1,335		2,893																						
備考																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定健康診査・特定保健指導事業																																		
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																
事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備群を早期に発見し、保健指導を行うことで、生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名																														
					款	8	保健事業費																														
					項	2	特定健康診査等事業費																														
					目																																
細目																																					
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																																				
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																				
H28年度事業の概要	保健センターでの集団健診を中心に、健診受診率の向上を目指し、下記の施策を遂行する。 ・電話や文書による受診勧奨 ・節目年齢無料健診 ・歯周病検診の実施 ・さらっとヘルシー教室の実施 ・お早め健診(35歳～39歳) ・運動教室利用助成				財源の内訳 (単位:千円)																																
					分担金		使用料																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">特定健診</td> <td>対象者数(40歳以上)</td> <td>7,444</td> <td>7,361</td> <td>7,495</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,898</td> <td>1,979</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>受診率(法定報告分)</td> <td>25.5%</td> <td>26.9%</td> <td>26.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">保健指導</td> <td>対象者数</td> <td>208</td> <td>188</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>指導支援終了者数</td> <td>75</td> <td>56</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>指導支援終了率</td> <td>36.1%</td> <td>29.8%</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table>						H25	H26	H27(見込)	特定健診	対象者数(40歳以上)	7,444	7,361	7,495	受診者数	1,898	1,979	2,000	受診率(法定報告分)	25.5%	26.9%	26.7%	保健指導	対象者数	208	188	264	指導支援終了者数	75	56	105	指導支援終了率	36.1%	29.8%	40.0%	国費	3,820
							H25	H26	H27(見込)																												
					特定健診	対象者数(40歳以上)	7,444	7,361	7,495																												
						受診者数	1,898	1,979	2,000																												
						受診率(法定報告分)	25.5%	26.9%	26.7%																												
					保健指導	対象者数	208	188	264																												
						指導支援終了者数	75	56	105																												
						指導支援終了率	36.1%	29.8%	40.0%																												
					県費	12,222																															
					市債																																
その他	2,070																																				
一般財源	3,940																																				
H28予算額	22,052																																				
H27当初予算額	23,696																																				
H27現計予算額	23,696																																				
増減額	▲ 1,644																																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																	
決算額又は決算見込額(千円)	17,617	22,511		特定健康診査等負担金(国) 3,820千円																																	
従事職員数【人工】	1.96	1.96		特定健康診査等負担金(県) 3,820千円																																	
人件費(人工×8,000千円)	15,680	15,680		財政調整交付金(県) 8,402千円																																	
総事業費:人件費含む(千円)	33,297	38,191		諸収入 2,070千円																																	
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																					
活動指標名	被保険者数																																				
活動指標の算式	—																																				
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人																															
単位当たりコスト(円)	3,214		3,831																																		
備考																																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計(直診)

事業区分	継続	事業名	宇陀市国民健康保険直営診療所事業
------	----	-----	-------------------------

所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計(直診)予算
-----	-----	---------------	-----------------------

事業の目的	国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を設置する。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり、交通の便も悪く総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療をおこない、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療が出来るよう医療体制の充実を促進する。 また、住診等を行う事により、在宅医療の充実を図る。		区分 No.	区分名
	款			
	項			
	目			
	細目			

根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例・宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実

H28年度事業の概要	単位:千円				財源の内訳 (単位:千円)	
	歳入		歳出		分担金	
	診療収入	95,797	総務費	66,100	使用料	
	使用料及び手数料	964	医療費	62,220	国費	
	県支出金	611	公債費	1,210	県費	611
	繰入金	28,508	予備費	270	市債	
	繰越金	0			その他	29,012
	諸収入	3,920			一般財源	100,177
市債	0			H28予算額	129,800	
計	129,800	計	129,800	H27 当初予算額	138,000	

事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	H25		H26	
	診療収入	103,515,961 円	88,680,228 円	
	使用料及び手数料	563,015 円	470,014 円	
	諸収入(除補助金等は除く)	19,318,793 円	16,677,405 円	
	その他	15,391,000 円	15,404,946 円	
	歳入合計	138,788,769 円	121,232,593 円	
	総務費	68,374,554 円	62,708,993 円	
	医療費	75,098,873 円	55,094,743 円	
	公債費	1,203,595 円	7,093,199 円	
	予備費	0 円	0 円	
歳出合計	144,677,022 円	124,896,935 円		
差引	▲ 5,888,253 円	-3,664,342 円		
患者数(東里)	4,088 人	3,746 人		
患者数(田口)	3,627 人	3,296 人		
計	7,715 人	7,042 人		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)	124,897	118,034	医療施設等設備整備費補助金 486千円
従事職員数【人工】	4.00	4.00	奈良県へき地医療対策費補助金 125千円
人件費(人工×8,000千円)	32,000	32,000	繰入金 28,508千円
総事業費:人件費含む(千円)	156,897	150,034	雑入
			長寿社会ソフト事業交付金 504千円

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	患者数		
活動指標の算式	—		
活動指標の実績(見込)	7,042	単位	6,300 単位
単位当たりコスト (円)	22,280		23,815
			備考